

# こんにちは 松坂みち子 です

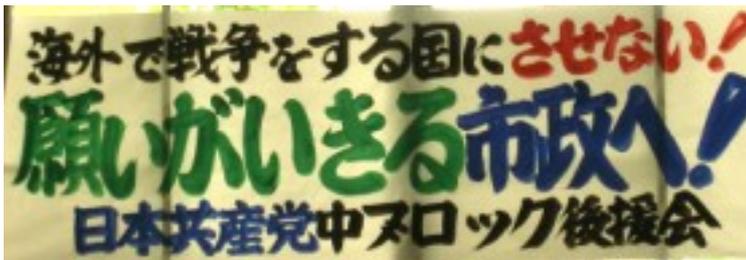


日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 188 2014.7.20 連絡先 402-1622 >

## 決起集会開催！ — 中ブロック後援会

7月12日、中ブロック後援会の市長選・市議補選に向けた決起集会がありました。志位委員長のビデオでは、国政の現状が語られ、国が国民の命やくらしをないがしろにする今こそ、市民の声がいきる市政、憲法がいきる市政が求められている、がんばろう！と、意思統一しました。



国政の現状が語られ、国が国民の命やくらしをないがしろにする今こそ、市民の声がいきる市政、憲法がいきる市政が求められている、がんばろう！と、意思統一しました。

2014年和歌山市長選挙

## くらし応援・福祉充実 住みよい和歌山市を - 基本政策 - 活気ある住みよい和歌山市をつくる会

- 1、くらし、福祉、教育を市政の中心にします。  
安倍内閣のすすめる社会保障改悪に反対し、医療・介護・福祉の充実を市民のくらしを支え、住宅リフォーム助成制度で中小企業・業者の経営を守り、地域経済の活性化を  
地元企業を元気にし、青年の雇用推進を  
子どもの医療費補助の引き上げ、幼稚園・保育所の民営化に反対し子育ての充実を  
教育への政治介入をやめさせ、教育予算の拡充を (裏面に続く)

より) 負けるな (「希望」)



### みち子のひとりごと 「希望」

裏面でご紹介した記事を読んだときに、単純に、妹は犬に愛されるのかなと想像してしまったり、自分を恥ずかしく思います。どこにでもありそうな日常に、そこまで深く考えが及ばなかったからです。  
妹は犬の頭をなでて/よしよしといいました/犬の名はジョーンといいます  
みんなが妹のように行動できれば、争いはなくなるでしょう。記事でも言ってますが、連鎖させないで断ち切る勇気を持ちたい。  
記事は、同氏が東日本大震災後に人々を励ましたいと作った「希望」という詩も紹介しています。  
悲しみは列車のトンネルのよう突然、私たちを闇の中に放り込むけれども、大丈夫。  
点/小さな銀貨のよう  
うな光が/みるみる  
ぐんぐん/広がって  
迎えに来る筈だ/ /  
負けるな (「希望」)

こんにちは加藤なおとです



以前にもお知らせした、橋本市在住の上田新さんが補そう具として電動車の支給を取り消されたことをめぐって橋本市を相手に起こした訴訟の判決が、先日和歌山地裁であった。結果は上田さんの支給してほしいとの訴えは却下。電動車いすの操作能力に疑問ある人への支給取り消しは正当だとの判断である。操作能力や安全度を支給の判断基準にするこの判決は、前時代的だ。操作力も安全度も取り巻く環境でいかににも変わる。上田さんの場合も電動車いすを操作する際は援助者が必須なのだ。総合支援法は尊厳ある生活のための給付を謳う。補そう具を得ることとでその人の自立を広げ生きがいを作ることができかこそが問われるのだ。操作力の如何に支給基準を求める判断が重視されれば今後各地の補そう具申請が萎縮することを心配する。原告の上田さんと弁護士は控訴含め今検討している。

## 杉山一平「わからない」 憎悪・争い断ち切る勇気

誰かに、不意に攻撃されたり、バカにされたりしたことがありますか？そしてそんな時、いったいどうすべきなのでしょう。福島県出身の詩人杉山一平さん（1914～2012）が、97歳のときに出した最後の詩集『希望』に「わからない」という詩があります。

お父さんは／お母さんに怒鳴りました／  
こんなこともわからんのか

怒鳴られたお母さんは「どうしてわからないの」と、お兄さんを叱り、叱られたお兄さんは「バカだな」と、妹につっかかります。相手がわからないことへのいら立ち。強いものから弱い者へ、さらに弱い者へと続く、攻撃の連鎖、負の連鎖。けれどもこの詩はこんな風に終わります。

妹は犬の頭をなでて／よしよしといいました／  
犬の名はジョンといひます

そう、この中でもっとも力の弱いであろう妹は、犬をいじめないことを選びます。詩人の強い祈りのような声が心に響いてきます。「差別や憎悪、争い、悲しみがこの世にあることは百も承知だけれど、君が傷ついているも知っているけれど、せめて、それを連鎖させないで、断ち切る勇気を持とうよ」

## 心に太陽を くちびるに詩を(16)

しんぶん赤旗7月8日付から抜粋

- 2、市民の生命・財産を守る防災対策をすすめます。  
環境を守り、「安全・安心」のまつづくりを  
生活道路、公共下水、公園、公営住宅などの整備を  
環境を破壊する産廃処分場には反対します  
原発ゼロ、自然エネルギーの活用と推進を
- 3、不公正な旧同和政策を終結し、公正な市政運営をします。
- 4、平和と民主主義を守り、憲法がくらしにいきる和歌山市をつくります。

